



もしもの時に役立つ知識を楽しく学ぼう! 市民提案型まちづくり事業「学ぼう祭」

市民提案型まちづくり事業は、糸満市を良くしたいと願う市民団体が、地域課題を解決する取り組みに対し、経費の一部を補助する事業で、令和6年度は7団体が採択されました。採択された糸満フードフェス実行委員会の「学ぼう祭」が8月3日(土)、糸満市観光農園で開催され、多くの親子が参加しました。「学ぼう祭」は、同会と市秘書防災課が協働で行う事業で、防災に関するクイズや糸満市消防団の消防体験などを通じて、親子で防災について学んでもらうことを目的に実施されました。当日、SNSやテレビ番組で活躍するKidzyさんのワークショップでは、自身で作れる水のろ過装置や竹で作るコップなどを子どもたちの目の前で作る様子が披露され、子どもたちは目を輝かせていました。また、糸満市消防団が行う消火器使用体験では、使い方を団員に教わりながら目的物をめがけ放水して喜ぶ様子が見られました。

【糸満市市民提案型まちづくり事業 採択団体】
糸満フードフェス実行委員会／一般社団法人minpi／スマホドクター沖縄／足から健康アンヨちゃん／西崎町3丁目東自治会設立準備委員会／IDDC(Itoman Double Dutch Crew)／糸満あっちゃーあっちゃーし隊

新たな取り組みで地域課題を解消! 市内企業が経営革新支援制度に承認

沖縄県が実施する令和5年度の経営革新支援制度に糸満市の合同会社ファニージョニーが承認され、その喜びを報告するため、7月22日(月)、関係者らが市役所を訪れました。同社は、折りたたみ式電動バイクで運転代行を行う事業を展開しており、金城弘樹代表社員は「この事業で沖縄県の課題である飲酒運転を減らすことが可能だと考えています。事業拡大に向けて頑張ります」と話しました。



もっと良いものを目指して 第17回沖縄県マンゴーコンテスト受賞報告

第17回沖縄県マンゴーコンテストで緑's Farmの山城祐樹さん・真吾さん、有限会社コラルファームの杉本翔哉さん、外間マンゴーの外間順子さんが優秀賞、山城立基さんが優良賞に輝き、その喜びを報告するため7月29日(月)、市役所を訪れました。同コンテストは、マンゴー生産者の技術や品質向上、消費拡大を目的として開催され、今回は44品が出品されました。



漁業文化と歴史を象徴する歌碑の完成 喜納勝代さんの歌碑除幕式

糸満市立中央公民館の館長などを歴任し、歌人としても活躍されている喜納勝代さんの歌碑が建立され、8月4日(日)にその除幕式が西区公民館前のサバニ広場で行われました。歌碑には、糸満の風景や漁師夫婦の様子を詠んだ歌が刻まれています。喜納さんは「歌碑を作っていただきありがとうございます。白銀堂から歌碑、市場を経由して南部戦跡を巡ってほしいです」と話しました。

初優勝!次は九州へ! 糸満ゴールド県大会優勝報告

第30回おきでん旗争奪・第149回沖縄県大会が行われ、糸満ゴールド野球部が見事優勝に輝き、その喜びを報告するため、7月29日(月)、市役所を訪れました。チームを代表して糸満南小学校の上原有人さんは「準決勝で負けた春の県大会の悔しさをバネに練習を積んで、その成果が発揮できたと思います。九州大会でも優勝して、報告に来られるようにしたいです」と抱負を語りました。



ぶくぶくたのしい! 子ども工作教室

8月10日(土)、中央図書館集会室で、糸満市図書館友の会主催による子ども工作教室が行われました。同会は「市民の図書館」「知の拠点として図書館の充実・発展を目指すことを目的に平成29年に発足しました。当日は、渋川慧子さんを講師に招き、ムクロジを使い泡アートを作りました。参加した佐竹海輝さんは「ペットボトルを振って、泡になったのが楽しかったです」と感想を話しました。

自分で考え、自ら行動を 令和6年度親と子の防災とお天気教室

8月1日(木)、西崎総合体育館で令和6年度「親と子の防災とお天気教室」が開催され、多くの親子が参加しました。お天気教室では、各機関のブースごとに用意した防災グッズの展示やシミュレーション体験、自然にかかわる実験などが行われ、子どもたちは体験を通して気象や防災について学ぶ様子が見られました。渡慶次賀伊さんは「雨の形をみるのが1番楽しかった」と笑顔で感想を話しました。

